

製造業ITマイスター指導者育成プログラム

製造業ITマイスターとは？

- ✓ 現場を起点としたボトムアップなカイゼン型のシステム開発を基本とし、それを自社内に段階的に実装していくプロセスを中核となって進めることができる人材。
- ✓ 人と機械が共生しつつ常に進化する生産システムを対象として、デジタル技術とデータを最大限に活用したものづくりによって、企業の競争力を高めることができる人材。
- ✓ ボードレスなものづくりのビジネス環境の中で、他の企業、他の地域の生産システムとつながるためのオープン＆クローズ戦略を具現化することができる人材。
- ✓ 仕事の流れを価値の流れとしてとらえるとともに、IoTを活用してその一部をデータに置き換えることで可能となる価値創造を、新たなシステムとしてデザインできる人材。

製造業に従事した現場の技術者・管理者がITの専門家を超える！



◆高度IT実装技術の修得と適用

- ✓IoTで既存の設備からデータを取得する。
- ✓カメラを用いて生産状況を自動記録する。
- ✓ICカードを用いて生産履歴を管理する。
- ✓クラウドを用いて遠隔地の工場を見える化する。

◆システム構築技術の修得と適用

- ✓簡単な在庫管理システムを作る
- ✓簡単な品質データ管理システムを作る
- ✓簡単な工程進捗管理システムを作る

当資料の内容は後日変更される可能性があります。予めご了解下さい。

■プログラム開催スケジュール（予定）

回数	開催月日	プログラム内容	単位数
1	6月1日（土）	製造業IT導入ワークショップ	6
2	6月8日（土）	高度IT実装技術の修得1	6
3	6月15日（土）	高度IT実装技術の修得2	6
4	6月22日（土）	システム構築技術の修得1	6
5	6月29日（土）	システム構築技術の修得2	6
6	7月6日（土）	PBL1（事例企業の調査研究）	6
FW	<日程未定>	フィールドワーク（FW） ：工場見学（事例企業へ訪問）	—
7	7月13日（土）	PBL2（課題の設定と解決策の提案）	6
8	7月20日（土）	PBL3（高度IT実装技術の適用）	6
9	7月27日（土）	PBL4（システム構築技術の適用）	6
10	8月3日（土）	最終成果報告会、最終試験	6

育成プログラムは各回とも10:00～17:30、場所はITコーディネータ協会（東京都中央区）を予定しております。

■習得できる能力・スキルの例

現地・現物・現実
の抽出と整理に
関する能力

- ✓ラズベリーパイを用いてセンサーデータを取得できる。
- ✓プログラミング言語Pythonによる動作を理解できる。
- ✓データの編集ツールでデータを見やすい形に加工できる。

モノ・コトのデータ化、
見える化に関する能
力

- ✓ 時系列データやビックデータを解析できる。
- ✓ B I ツールを用いてデータを可視化できる。
- ✓ モノやコトのデータを整理整頓し標準化できる。

つなぐ化、つなが
る化に関する能
力

- ✓ システム構築ツールで業務システムを試作できる。
- ✓ クラウドを活用し社内、社外でデータ共有ができる。
- ✓ 知財やセキュリティの管理をシステム上で定義できる。

■受講者募集（先着20名ですので定員になり次第締め切らせて頂きます）

受講対象者：製造業に勤務し、製造現場で5年以上の実務経験があることが望ましい。

受講費用：98,000円/人（税込み）、1社1名まで。（定員20名）

申込方法：ITコーディネータ協会ホームページから受付中です。

■連絡先

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-17-8
浜町平和ビル7F

特定非営利活動法人ITコーディネータ協会
製造業ITマイスター教育訓練事業担当 事務局

電話：03-3527-2177、FAX:03-3527-2156

メール：it-meister@itc.or.jp

ITコーディネータ協会
ホームページ

<https://www.itc.or.jp/it-meister/>